



[公財] 日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2013年 1月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:info@nippon-taiko.or.jp



公益財団法人 日本太鼓財団
会 長 松本 英昭

年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、穏やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、当財団にとりまして大きな節目の年となりました。公益法人改革に伴い、内閣府に申請していた公益認定を受け、4月1日より「公益財団法人日本太鼓財団」と名称を変え新たなスタートをいたしました。

公益財団法人として社会からの評価や認知は、一層高まることとなりますが、より公益性の高い事業運営が求められることにもなり、今後一層日本太鼓の普及・振興に尽くして参る所存でございます。

このように新たな門出をした太鼓財団として、会員の皆様のご協力を得て所定の事業を計画通り実施することができました。

3月には、群馬県前橋市において第14回ジュニアコンクールを開催、石川県の「輪島・和太鼓 虎之介」が2回目の優勝を飾りました。

この大会の様を、前年に引き続きインターネットにより全世界に配信し、楽しんでいただきました。

6月には、身体が不自由な方のお世話をする介助犬の育成と訓練を行っている「日本介助犬協会」の共催を得てチャリティコンサートを東京都港区において開催、お客様から頂戴した募金を全額同会にお渡ししました。

また9月には、福島県郡山市において全国フェスティバルを開催し、全国から参加した優秀チームの高い演奏技術に詰めかけた観客から大きな拍手が寄せられました。10月の静岡県御殿場市での全国障害者大会には28チームが参加、日頃の練習の成果を発揮していただきました。

9回目となるシニアコンクールも11月に石川県七尾市にて開催、初参加のアメリカチームを含め永年

培ってきたシニアならではの円熟味のある演奏を披露いたしました。

財団の事業の柱でもある演奏技術の向上と後継者の育成を図るための講習会も全国講習会、支部講習会をそれぞれ3回開催いたしました。参加した老若男女の受講者は、学科に実技にと熱心に取り組んでいました。また学校教職員の講習会は、全国7ヶ所の支部で開催されました。

国際交流事業としてジュニアコンクールにブラジル、台湾からそれぞれの優勝チーム「クリチーバ若葉太鼓」、「天祥太鼓團」を招聘しました。ブラジルチームは、今回から一般参加といたしましたが見事、特別賞を獲得し海外チームのレベルの高さを知らしめました。また7月に行われた台湾での講習会には、160名が受講いただきましたが、これに講師を派遣するとともに11月のジュニアコンクールにも審査員を派遣しました。

このように日本太鼓が内外において益々普及する中、新しく迎えた2013年においても全国フェスティバルを始めとする演奏会事業や全国講習会等の技術普及事業については、当該支部のご協力を得ながら進めてまいりたいと思っております。

昨今、日本の太鼓界を取り巻く社会環境は、景気の低迷に伴うイベントの廃止による出演機会の減少、地方自治体からの助成金の減少、少子化による後継者不足等太鼓団体にとって大変厳しいものがあります。日本太鼓財団としてこの厳しい社会情勢の中で設立目的である日本太鼓の普及・振興を今後とも図っていくため支部・会員の皆様との協調、連携をとりながら事業運営に当たりたいと考えております。

最後になりましたが一昨年の東日本大震災により、被害を受けた太鼓団体62団体に486基の太鼓の新規製作、修理の支援をいただきました日本音楽財団、日本財団に衷心より御礼申し上げます。

2013年が日本太鼓界と会員の皆様にとって良い年になりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

第9回日本太鼓シニアコンクール開催

～文部科学大臣賞を目指して、全国より31組118名が参加～

11月25日(日)、石川県七尾市「七尾サンライフプラザ」において第9回日本太鼓シニアコンクールが開催されました。この大会は、60歳以上のシニア層を対象として近年に多い激しく速い太鼓とは違う味わい深い演奏を披露するとともに、熟練した太鼓技術を後進に引継ぐことを目指して実施しているものです。第3回目より文部科学大臣賞が下付されております。

9回目を迎えた今回は13都県と初の海外組としてアメリカよりピーター・ブラウン氏(マンハッタン太鼓&紐育太鼓愛好会)を迎え31組118名が参加して開催されました。今大会で栄えある名人位となり文部科学大臣賞を手にしたのは地元から参加の北村喜昌氏(「加賀太鼓保存会」71歳・石川)でした。

ベテランらしい味のある太鼓が観客を魅了する好演でした。

なお、同日にジュニアコンクールの石川県大会も開催されており、参加した子供たちも大会を見学しジュニアとは一味違う円熟味あるテクニックを楽しみました。

<結果> (敬称略)

名人位

北村 喜昌(加賀太鼓保存会・石川)

準名人

高森 孝夫(七尾豊年太鼓保存会・石川)

佐藤 貞夫(越前権兵衛太鼓・福井)

源通 博(水舞流越中八幡太鼓保存会・富山)

特別賞

野本 敏章(正八幡宮飛龍八幡太鼓奉友会・福岡)

鼓喜楽屋(おきらくや)(香川)

金谷大井川川越し太鼓(静岡)

林 敏三(福光もちつき太鼓・富山)

黒土 勇(久山櫻太鼓 響生会・福岡)

酒田北前太鼓振興会(山形)

春木 謙吉(輪島キリコ太鼓・石川)

大森太鼓愛好会(秋田)

東出南弥子(共栄太鼓 風雅・石川)

和太鼓大元組 いぶし(東京)

遠藤 一子(松川一の宮太鼓・岩手)

ピーター・ブラウン(マンハッタン太鼓
&紐育太鼓愛好会・アメリカ)

審査委員

(敬称略)

塩見 和子(審査委員長・財団理事長)

江頭 啓輔(三菱ふそうトラック・バス株相談役)

橋本 定則(石川県県民文化局文化振興課課長)

浅野 義幸(株浅野太鼓楽器店17代当主)

大場 吉美(金沢学院大学教授)

長谷川 義(全九州太鼓連合名誉会長)

*北村新名人から寄稿して頂きましたのでご紹介いたします。

シニアコンクールで名人位を獲得して

加賀太鼓保存会 北村喜昌

このたびのシニアコンクールにおきまして名人位をさずかりましたこと本当に感謝致します。

今回の名誉ある受賞は、決して私一人の力ではないことづくづく考えます。

加賀太鼓は、個人個人が約3分程の時間力いっぱい太鼓をたたき、その中でのパチさばきや身振り手振りで見ている人を楽しませるのですが、それらはすべて仲間達と作り出しているのです。

もう何十年も一緒に活動して楽しい時もあり又苦しい時もありました。この仲間達は私の宝であり肉親より大事な人々です。

これからも後進の若者達に伝えたりして、加賀太鼓の良さを世間の方々に認められる様努力していきたいと考えております。

今回のシニアコンクールに対して皆様方大変なる御尽力、そしてすみずみにまでお世話して下さいました役員の皆様方本当にありがとうございました。今後もますますこの大会が発展されること心よりお祈りいたします。



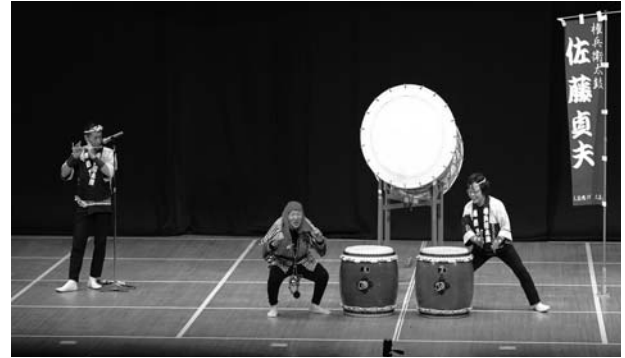
(北村名人の演奏)



(表彰式)



(準名人：高森孝夫)



(準名人：佐藤貞夫)



(準名人：源通 博)



(特別賞：ピーター・ブラウン)

* 岐阜県での全国講習会を主管して頂いた岐阜県支部の小坂新支部長に寄稿して頂きました

日本太鼓財団岐阜県支部 支部長 小坂孫次

日本太鼓財団岐阜県支部の前会長辞任にともない、岐阜県太鼓連盟会長及び支部長に就任いたしました小坂でございます。

私の太鼓における経歴は、社会福祉法人たんぼ福祉会を1985年に設立し恵那たんぼ作業所を開所したことよりはじまりました。静岡県は、富岳太鼓の山内先生の御指導によって練習を開始し、障害者施設の建設にあたって地域の皆様方大変な御協力によって施設を開所する事ができた、そのさまざまないきさつの中から恵那たんぼ作業所として、地域社会の皆様はその感謝の気持ちを伝えるべく、「恵那のまつり太鼓保存会」と命名し、恵那市内の小さな祭から大きな祭りまで一生懸命打ち続ける事によって感謝の意を表すべく演奏活動に入らせていただきました。その後、日本太鼓全国障害者大会が開催されるにあたり第1回から第14回の今日まで参加をさせていただいております。

このような経歴の中、岐阜県内においても恵那地域の太鼓フェスティバルを自ら主催して十数年を経て太鼓まつりなどにも参加させていただきながら交流を深めてきたところであります。

その間、県下各地の太鼓の演奏を聞かせていただき、近年は多くの太鼓のメンバーが誕生し、その技術は年々向上していることを目の当たりにして太鼓の芸術としてその広さと深さを痛感いたし、また、その都度感激をいたしている次第であります。

就任早々ではありますが、第45回日本太鼓財団主催日本太鼓全国講習会を岐阜県郡上市において開催することとなりました。

岐阜県太鼓連盟として事務局を先頭といたしまして鋭意その成功に向けて準備をさせていただきました。当日は日本太鼓全国講習会及び日本太鼓資格認定試験、公認指導員の更新講習会が合わせて開催されました。全国各地から200名を越す方々にお集まりいただき2日間にわたって、塩見理事長の御臨席を賜り盛大に開催されましたことは、岐阜県太鼓連盟として喜びにたえない次第であります。講習会に際して、多彩な講師の先生方をお招きして開催することができました。

特に三ツ打太鼓講座、大江戸助六太鼓講座、秩父屋台囃子講座につきましては、華麗なしかも伝統ある打法を講義いただきましたことは、太鼓愛好者にとってもかけがえのない研修となったことと思われまふ。このような講習会の開催は、全国の太鼓メンバーにとって日ごろの練習の成果を確認するとともに、より一層の向上へと向かうものと確信をいたしました。

今後ますます、日本太鼓の発展をお祈りいたすものであります。

岐阜県郡上市で全国講習会を開催

＜第45回日本太鼓全国講習会(岐阜)＞

11月17(土)・18日(日)、岐阜県支部主管による全国講習会を、岐阜県郡上市のホテル郡上八幡にて実施いたしました。地元岐阜県をはじめ、全国13府県から130名が受講、また同時に開催された公認指導員更新研修会には19都府県から64名が参加しました。

開会式では、財団を代表して塩見理事長、岐阜県支部より新任の小板孫次支部長からそれぞれ励ましと歓迎の挨拶があり、講習会がスタートしました。

2日間とも折からの寒気に震えながらもホテルと近隣の「日本まん真ん中センター」にある施設を利用して熱心に講習会が進みました。

専門講座の成果発表は、秩父屋台囃子講座、大江戸助六太鼓講座、三ツ打太鼓講座の受講生により行われ、各講座の特徴を懸命に表現していました。

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

- | | | |
|------|-------|-------------|
| 1級検定 | 12名受験 | 11名合格(5名認定) |
| 2級検定 | 16名受験 | 10名合格(4名認定) |
| 3級検定 | 9名受験 | 9名合格 |
| 4級検定 | 9名受験 | 9名合格 |
| 5級検定 | 52名受験 | 52名合格 |



(挨拶をする小板新支部長)

第56回日本太鼓支部講習会(東京都港区)

期 日：2013年2月16日(土)・17日(日)
主 催：日本太鼓財団東京都支部
協 賛：(公財)日本太鼓財団
会 場：日本財団ビル
東京都港区赤坂1-2-2
Tel. 03-6229-5577

総合指導 古屋 邦夫氏(技術委員会委員長)
基本講座(講師は全て1級公認指導員)
3級基本講座 松枝 明美氏
4級基本講座 渡辺徳太郎氏
5級基本講座(初心者講座) 渡辺 洋一氏
*申込締切日：2013年1月20日

*講師は全て当財団の1級公認指導員です。
*上記講習会の詳細は、当財団HPに掲載しておりますので、参加希望の方は募集要項、申込書等をご確認の上、お申込み下さい。

＜第5期公認指導員更新研修会＞

全国講習会に併せて公認指導員の資格更新のため第5期更新研修会が行われました。

今回は、北海道岩見沢市における道西支部講習会、岩手県一関市における岩手全国講習会に続く3度目の開催となります。この研修会は、1年を通して全て同様の内容で行われております。今回も浅野太鼓研究所の浅野昭利氏による「太鼓の生い立ちと今後」、中西由郎常務理事による「公益財団法人への移行について」、そして古屋邦夫技術委員長による「基本打法について」と、2日間にわたる研修会を皆さん熱心に受講されておりました。この後は、2月に宮崎県で今年度最後の研修会があり、現在まで更新されていない指導員の皆さんは宮崎が最後の機会となりますので、ぜひお越し下さい。



(浅野講師による太鼓の革の説明)

第46回日本太鼓全国講習会(宮崎県新富町)

*あわせて公認指導員の更新研修会を行います。

期 日：2013年2月23日(土)・24日(日)
主 催：(公財)日本太鼓財団
会 場：新富町文化会館
宮崎県児湯郡新富町大字上富田6367-1
Tel. 0983-33-6205
総合指導 古屋邦夫氏(技術委員会委員長)

専門講座

三ツ打太鼓講座(複式単打法)	河合睦夫氏(富山県)
助六太鼓講座(単式複打法)	今泉 豊氏(東京都)
縮太鼓講座(単式単打法)	長谷川義氏(大分県)

基本講座

3級基本講座	安江信寿氏
4級基本講座	若山雷門氏
5級基本講座(初心者講座)	田中俊己氏

*申込締切日：2013年1月31日

第3回台湾太鼓ジュニアコンクール&第5回台湾太鼓フェスティバル開催

2012年11月4日(日)、台湾で第3回台湾ジュニアコンクールと第5回台湾太鼓フェスティバルが、台中市に近い彰化縣の員林演藝庁にて行われ、審査委員として当財団より長谷川副会長と中西常務理事が出席しました。完全入れ替え制で行われ、両公演とも満員の盛況であわせて2,000名を越える観客の前で行われました。

台湾ジュニアコンクールには21チーム284名が参加しました。年々レベルアップが目覚ましい台湾ならではの熱のこもった演奏は、どのチームも点数をつけにくい様子で7名の先生方も身を乗り出して審査をされておりました。

今大会から、台湾太鼓協会と全九州太鼓連合がより一層の交流を図るため、全九州ジュニアコンクールの優勝チームと台湾太鼓ジュニアコンクールの優秀チームが相互の大会に特別出演することになりました。今回は、その手始めとして昨年1月の全九州大会において優勝した宮崎県の「太鼓研修センター『響』」が出演、熱のこもった演奏で観客を魅了していました。

そして、台湾太鼓ジュニアコンクールの結果を受けて優勝チーム「葫蘆墩Smile太鼓團」(台中市)が本年3月に石川県金沢市で開催する「第15回日本太鼓ジュニアコンクール」に、準優勝チームの「勁太鼓」(屏東市)が1月に宮崎県で開催する全九州太鼓ジュニアコンクールに参加することとなりました。

また、今大会で特筆すべきは、台中市にある少年刑務所に収監されている女子だけの太鼓チーム「靚太鼓」(彰化縣)が出場したことです。台湾の法務当局から特別許可を得ての参加となりましたが、12名が息を合わせた見事な演奏で特別賞を受賞し、場内は大きな拍手に包まれました。

第5回となる台湾太鼓フェスティバルは、台湾各地から17チームが参加しました。

ジュニアコンクールを終えて、満員の観客は一旦場外へ退出し、改めて入場することになります。

これは、ジュニアコンクールは入場無料、フェスティバルは有料公演としたため、満員の観客が果して戻るかは不明でした。しかし、開場直後に早くも満員となりました。

公演は100名による合同演奏「台湾総曲」からスタートしました。長谷川氏による作品で5年連続となりますが、来年の大会では新曲が演奏される予定で、「台湾総曲」の合同演奏としては今回が最後の演奏となりました。

台湾チームは台湾太鼓協会が設立された当時の演奏からは考えられないほどの素晴らしい演奏を披露されました。

子供たち中心のチームから年配の皆さんによる太鼓チームまで年齢層も広く、台湾における太鼓が浸



(葫蘆墩Smile太鼓團)



(公演風景)

透されているのが実感され、とても嬉しく感じました。

審査結果

優勝：葫蘆墩Smile太鼓團(台中市)

第2位：勁太鼓(屏東市)

第3位：愛伯特太鼓團(台中市)

特別賞

泰山太鼓團澄組(新北市)・日本太鼓財団賞

迦摩磔太鼓團(桃園縣)・浅野太鼓賞

ひろか太鼓團(台北市)

靚太鼓(彰化縣)

溪南國小太鼓團(南投縣)

千阜旋風少年太鼓團(彰化縣)

天祥賞識太鼓團(台中市)

*靚太鼓は、少年刑務所に入所中の女子太鼓チーム

審査委員

(敬称略)

長谷川義氏(審査委員長・日本太鼓財団副会長・大分県)

中西由郎氏(日本太鼓財団常務理事・東京都)

岩切邦光氏(全九州太鼓連合会長・宮崎県)

鈴木明氏(台北日本人學校校長)

周恭平氏(台北演奏家連盟音楽総監・嘉義市)

岡田健一氏(日本交流協会台北事務所総務部長・台北市)

蔡哲明氏(國立台灣交響樂團打楽器首席)

第9回全ブラジル太鼓選手権大会 —サンパウロにて盛大に開催—

2012年7月22日に10年目を迎えたブラジル太鼓協会主催の第9回全ブラジル太鼓選手権大会が創立10周年記念式典と共にブラジルの中心都市、サンパウロにある日伯文化福祉協会大講堂において満員となる1,200名の観客を集めて開催されました。

ジュニア部門には13チーム、リーブレ(フリー)部門には10チーム、マスター部門(40歳以上)2チーム、大太鼓部門13名、特別演奏(前年度優勝チーム等)2チームが参加して盛大に行われました。

ジュニア部門の審査委員には、日本からJICAのシニアボランティアとして太鼓指導のために在任している蓑輪敏泰氏(宮崎)が審査委員長、ブラジル太鼓協会から4名が審査委員となって行われました。

ジュニア部門の審査結果は、次の通りです。

- 優勝 天龍和太鼓(サン・ミゲル・パウリスタ)
- 準優勝 飛翔太鼓(コロニア・ピンニャル)
- 第3位 源流太鼓(カボン・ポント)
- 第4位 心響太鼓(サン・カエタノ・ド・スウ)
- 第5位 一心太鼓(ロンドリーナ)

審査委員

(敬称略)

蓑輪 敏泰(審査委員長)
岡崎ヴァルテル、山本ブルーノユウジ
国吉フェルナンド、大石 誠

この結果、石川県金沢市で行われる第15回日本太鼓ジュニアコンクールへは、天龍和太鼓が出場することとなりました。

ジュニア部門以外の結果は次の通りです。

<リーブレ>

- 第1位 光嵐太鼓(スザノ)
- 第2位 オザスコ轟太鼓(オザスコ)
- 第3位 一心太鼓(ロンドリーナ)
- 第4位 心響太鼓(サン・カエタノ・ド・スウ)
- 第5位 源流太鼓(カボン・ポント)

<マスター>

- 第1位 リオニッケイクラブ太鼓(リ・デ・ジャネロ)
- 第2位 光嵐太鼓(スザノ)

<大太鼓>

- 第1位 ヒガシ ユウジ レナン
(一心太鼓 ロンドリーナ)
- 第2位 ダイアン タイ サントス ボテリョ
(光太鼓 ブラジリア)
- 第3位 マルコス ユキオ マミヤ
(光嵐太鼓 スザノ)



(天龍和太鼓)

平和島ボートレース場にて太鼓演奏協力

9月22(土)・23日(日)に東京・大田区にある平和島ボートレース場にて行われた東北復興支援「水と音楽の祭典 in boatrace平和島」に太鼓チームを派遣し、イベントに協力しました。

これは、平和島ボートレース場がファンや地域住民に音楽を通じてボートレース場を身近に感じていただくとともに新たな顧客の誘致と獲得を図る目的で開催されたものであり、合わせて来場していただいたお客様からの募金を日本財団を通じて東日本大震災への支援金とするものです。

イベントは、太鼓演奏の他、バンドライブや手づくり楽器製作体験、模擬レース、東北物産展、乗り物フェア等多くの催しが行われました。当財団としても財団事業の原資を産み出しているボートレース場からの要請を受け、積極的に協力し、地元大田区の「邦楽アカデミー大元組」を派遣いたしました。

2日目は、あいにく雨模様の天気ではありましたが

が目標としていた1万人を超えるお客様で終日賑わい、中でも太鼓の演奏時には多くのお客様が集まり迫力ある太鼓演奏を堪能されていました。



(和太鼓大元組)

ジュニアコンクール出場団体決定！

名称：第15回日本太鼓ジュニアコンクール(内閣総理大臣賞・総務大臣賞・文部科学大臣賞下付予定)

期 日：2013年3月24日(日) 開場9：30 開演10：00 閉会式終了予定18：30

会 場：金沢歌劇座(石川県金沢市下本多町6番丁27) Tel. 076-220-2501

入 場 料：前売券 2,000円 当日券2,500円

(チケットぴあにて2月1日より販売開始予定 Tel. 0570-02-9999 Pコード:189-718)

* 今回もインターネットにより生中継いたします！遠方等で会場にお越しになれない方は、
当財団ホームページよりぜひご覧下さい。

出場団体：49チーム【47チーム(35都道府県)＋ブラジル、台湾代表チーム】(順不同)

道 央	厚別本陣はまなす太鼓	静 岡	天城連峰太鼓
道 西	太鼓衆 多仲や一門	静 岡	富岳太鼓風神組
道 南	厚真郷芸保存会童心太鼓	愛 知	松平わ太鼓
青 森	あそびっ鼓組“遊”	三 重	津高虎太鼓
岩 手	奥州水沢颯人和太鼓乃会	京 都	大和の響き・京
宮 城	高倉薬太鼓	大 阪	金光藤蔭高等学校和太鼓部“鼓響”
秋 田	やまばと太鼓	兵 庫	養父太鼓鼓彩
山 形	おおえ舟唄太鼓	広 島	大竹一番太鼓ジュニア“童夢”
福 島	山木屋太鼓	島 根	掛合太鼓保存会和童
茨 城	本陣太鼓ジュニア	福 岡	二丈絆太鼓華組
栃 木	和太鼓キッズゆりかご	福 岡	博多おっしょい太鼓
群 馬	藤岡中央高等学校和太鼓部「ひびき」	佐 賀	不知火太鼓
埼 玉	川越ふじ太鼓	佐 賀	大和太鼓保存会
千 葉	大塚太鼓かずら会	長 崎	おおむら太鼓連くじら太鼓
東 京	邦楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア	熊 本	熊本市立必由館高等学校和太鼓部
東 京	都立美原高等学校和太鼓部	熊 本	人吉ねぶか太鼓
神奈川	海老名東柏太鼓	大 分	由布はさま太鼓
富 山	源多良太鼓保存会	宮 崎	太鼓研修センター「響」
石 川	手取宍龍若鮎組	宮 崎	轟太鼓道場
石 川	湯涌ちびっ子ドコドン鼓真	宮 崎	華太鼓かんなの会「ふじ組」
石 川	福留じょんから太鼓龍青	鹿児島	火の神乙女太鼓「爽」
福 井	八ツ杉太鼓遊心	鹿児島	山川ツマベニ少年太鼓
山 梨	甲斐和太鼓衆信玄太鼓・飛竜	ブラジル	天龍和太鼓
長 野	信濃国松川響岳太鼓子供会	台 湾	葫蘆墩Smile太鼓團
岐 阜	各務原太鼓保存会		

特別出演：輪島・和太鼓 虎之介(第14回ジュニアコンクール優勝チーム)

*大会規定により、支部予選で21チームを超える参加があった場合は2チーム、31チームを超える場合は3チームが出場できることとなっております。これにより、宮崎から3チーム、東京・静岡・福岡・佐賀・熊本・鹿児島各支部から2チーム、また、大会開催地の石川県支部からは3チームが参加します。

なお、今回不参加の支部は北海道道北・道東・新潟・奈良・岡山・鳥取・香川・徳島の7支部です。

*今大会より台湾代表チームも本選出場の予定で、ブラジルチームとともに入賞を目指します。

*推薦等で申込のあった団体は、運営・技術合同委員会において審議の上、正式決定されます。

☆お問い合わせは財団事務局までお願いします☆

公益財団法人日本太鼓財団

〒107-0052港区赤坂1-2-2

Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

メール: info@nippon-taiko.or.jp

事務局だより

2013年度事業予定

正式には、3月の当財団の理事会、評議員会を経て決定いたしますが、取り急ぎ新年度の予定を記載しますので、ご参考下さい。*各種事業のお問い合わせは財団事務局まで！HPでも情報を随時更新しています。

- 第17回日本太鼓チャリティコンサート
期 日 2013年5月31日(金)
会 場 草月ホール(東京都港区)
- 第17回日本太鼓全国フェスティバル
期 日 2013年7月7日(日)
会 場 砺波市文化会館(富山県砺波市)
- 第15回日本太鼓全国障害者大会
期 日 2013年10月6日(日)
会 場 文京シビックホール(東京都文京区)
- 第10回日本太鼓シニアコンクール
期 日 2013年11月24日(日)
会 場 松任文化会館(石川県白山市)
- 第16回日本太鼓ジュニアコンクール
期 日 2014年3月23日(日)
会 場 郡山市民文化センター(福島県郡山市)
- 第47回日本太鼓全国講習会
期 間 2013年6月22日(土)・23日(日)
会 場 箕輪町文化センター(長野県箕輪町)
- 第48回日本太鼓全国講習会
期 間 2013年11月9日(土)・10日(日)
会 場 山形県酒田市
- 第49回日本太鼓全国講習会
期 間 2014年3月1日(土)・2日(日)
会 場 佐賀県佐賀市
- 日本太鼓支部講習会(開催予定支部)
北海道道西支部、道北支部、宮城県支部
*開催希望の支部は財団事務局にお問合せ願います。
- 海外講習会
台湾(台湾太鼓協会主催)
ブラジル(ブラジル太鼓協会主催)

第7回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール

「全九州・日本太鼓ジュニアコンクール」が、九州7県より50チームが参加するほか、台湾の準優勝チーム「勁太鼓」と地元の保育園が特別出演で華を添えることとなります。

日時：1月20日(日)10:00開場 10:30開演 会場：シーガイアコンベンションセンター(宮崎県宮崎市)

主催：全九州太鼓連合

福岡6チーム：二丈絆太鼓華組、博多おっしょい太鼓、野和太鼓dadan、二丈太鼓恬、和太鼓たざり
NPO法人南陵塾子ども太鼓

長崎5チーム：おおむら太鼓連くじら太鼓A・Bチーム、諫早天満太鼓Blue、鹿山雷神太鼓、諫農肥前太鼓

佐賀7チーム：不知火太鼓Jr、大和太鼓保存会鼓天童子、太鼓の会「い組」、和太鼓「葉隠」、聖太鼓、唐津港太鼓和太鼓竜童、小城太鼓小天狗

大分5チーム：由布はさま太鼓、ZENKAI太鼓『和』、院内童龍太鼓巴組、南大分小潮太鼓、楊志館高校邦楽部

熊本7チーム：熊本市立必由館高等学校和太鼓部、人吉ねぶか太鼓、代継太鼓ジュニア、菊陽武蔵剣豪太鼓、不知火ジュニア、輝き隊、城南火の君太鼓

宮崎13チーム：太鼓研修センター「響」、轟太鼓道場、華太鼓かんなの会「ふじ組」、日向の国「響」、日南太鼓衆「爽空」、龍潮太鼓いろは隊、天地鼓響少年隊、串間くるみ太鼓、五ヶ瀬中等教育学校太鼓部鼓魂、南洲太鼓Jr、巴組、串間太鼓神童、はまご太鼓Jr

鹿児島7チーム：火の神乙女太鼓「爽」、山川ツマベニ少年太鼓、霧島九面太鼓郷花、志布志ちりめん太鼓、鹿屋農業高校和太鼓部、牟礼岡天空太鼓、和太鼓雷塾村田兄弟妹

特別出演：「勁太鼓」(台湾ジュニアコンクール代表チーム)、中央保育園、住吉東保育園、富吉保育園

第1回東北太鼓ジュニアコンクール

昨年5月に発足した東北太鼓連合の主催による「第1回東北太鼓ジュニアコンクール」が、東北6県より22チームが参加して行われます。

東北6県の各支部では、これまでの東北地区太鼓連絡協議会を発展的に解消し、東北太鼓連合を設立しました。これは、一昨年の大震災により被害を受けた太鼓団体への日本財団からの太鼓支援をきっかけに誕生したものです。

その事業の1つとして、太鼓団体のジュニアの技術向上と交流を目的に開催されます。

日時：2月11日(月・祝)12:30開場 13:00開演 会場：福島市民会館(福島県福島市)

主催：東北太鼓連合

青森1チーム：あそびっ鼓組“遊”

秋田2チーム：大森太鼓少年部、大曲太鼓道場

岩手5チーム：奥州水沢颯人和太鼓乃会、松川一の宮太鼓花組、岩手県立一関第二高等学校太鼓道場部、馬淵川源流太鼓の会ジュニア、げいび大獅子太鼓の会ジュニア

宮城5チーム：登米春嵐太鼓、米山丸山太鼓、高倉薬太鼓、和太鼓倶楽部・蛸、涌谷太鼓

山形2チーム：上田太鼓連中、太鼓道場風の会ジュニア

福島7チーム：山木屋太鼓、帝京安積高等学校和太鼓部、和紙の里 和雅美太鼓雅、和紙の里和雅美太鼓

岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組、天栄山黄金太鼓保存会、帝京安積高等学校和太鼓部北斗

特別演奏：うねめ太鼓ゆき組(郡山市)、-響乱-和雅美太鼓(二本松市)、山木屋太鼓山猿(川俣町)